

株式会社 関西宇部グループ社長メッセージ

ご安全にご健康に。危険な暑さが続いています。社内で熱中症になった報告が無いのは、自己管理、職場での目配り・対策、環境安全部や工務部他からの支援・指導がしっかりしていることからと推測します。本当にご苦労さまです。ただ、皆様の身体に疲れは蓄積されて、少なくともお盆前迄この猛暑は変わらない予想です。体調に変化があれば遠慮なくただちに申し出て、自分の身を守ってください。

先週発生した熊本での地震により、不安な時間を過ごされている被災地の皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。関西でもいつ巨大地震が起こってもおかしくない状況です。あらためて我々防災意識を高めましょう。環境安全部が音頭を取って、8月中に、事前準備・災害時の対応・BCPについて、各工場・各部で強化するよう指導してください。

最近よくお伝えしている中期経営戦略関連です。具体的に何が出来れば関西ナンバーワンか？そして自分の役割・貢献は？と皆さんに聞いています。目的は、「中期経営戦略の当事者意識を持ってもらう」、「自分で考えて自分の意見を述べてもらう」、「中期経営戦略のスタートとして、ここから議論を進める」「挑戦と変革意識」

では、今回はニシハリマ宇部・姫路UNCの責任者・本江常務のアイデアをご紹介します。

＜何が出来れば関西ナンバーワン？＞

MUCCともベクトルを合わせたサステナビリティ（地球温暖化の防止や資源・エネルギーの有効活用）を考えた新しい取り組みを率先的に行う。例えば今回は広域協組の取り組みとなりましたが、日本スチール（山陽特殊鋼）の電気炉酸化スラグを使用した生コンクリートの共同開発することによって⇒新しい技術の発展を生む→新しいものづくりに繋がる、業界でトップを走り続けるということになります。

＜自分・会社は何をすべき？＞

それは顧客を大事にし、地域密着型と幅広いステークホルダーと繋がりをもつ事によって色々な案件と相談・提案、それを開発することです。

＜事業所紹介すると＞

関西宇部と連携し管理・安全・3S共に強化され適切なコミュニケーションのもと円滑に運営しています。

2026.8.5

代表取締役 太田正彦